

# 令和6年度 東京学芸大学 教員・教育支援人材育成リカレント事業 報告書

## プログラムの目的

現在、学校現場では、教員不足が喫緊の課題となっている。また、社会に開かれた教育課程の実現に向けて、地域人材の活用が注目されている。さらに、VUCA時代ともいわれる現在の社会状況の中、多様な経験を持つ人材の参入による教育改革も期待される。このような中で、教員免許の取得を軸とした4年間の学士課程による人材養成だけでなく、教員養成においてもリカレント教育を通じた社会人からの転職・就職による即戦力の人材輩出の仕組みづくりが求められている。

令和3年度から教員・教育支援人材育成リカレント事業を開始した。令和5年度からは、東京学芸大学、教員養成の通信教育部を持つ神戸親和大学、認定特定非営利活動法人のTFJの連携プログラムの実施により、プログラム受講者が都道府県教育委員会の授与する「臨時免許」を取得し先行して学校現場への入職や、プログラム受講により教育についての基礎的知識を身に付けた教育支援人材の養成を目指している。

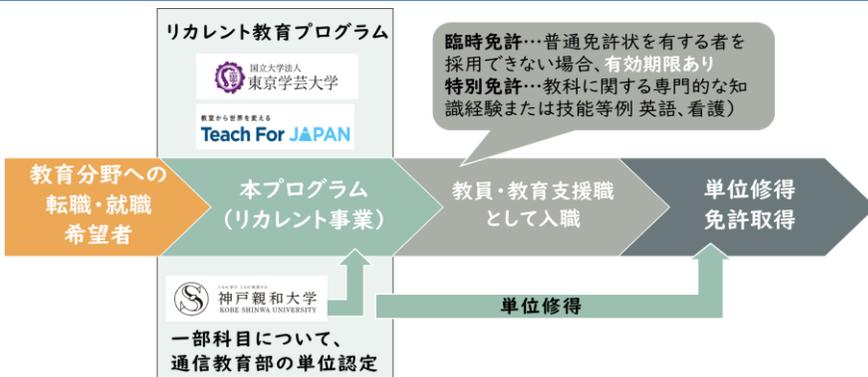
## プログラムが想定している対象者

教育分野への就労に高い意欲を持つ失業者・転職希望者を想定している。学校現場では、教員不足が喫緊の課題であるが、これは新規の正規採用予定者としての教員不足だけにとどまらず、産休代替などの臨時適任用教員の不足も大きなウエイトを占めており、特に後者については当分の間、状況が改善される見通しが持てないのが現状である。加えて、学校現場には、多様な人材が集まり、社会人経験をさまざまな分野や立場によって持つ教員の供給が必要とされている。また、学校現場では、40歳代の就労者が少なく、年齢構成のバランスを欠いていることから、この年齢層が多く参加してくれることを期待している。さらには、教員以外の学校スタッフ(教育支援職)の需要も高い。

## プログラム受講で習得できる能力

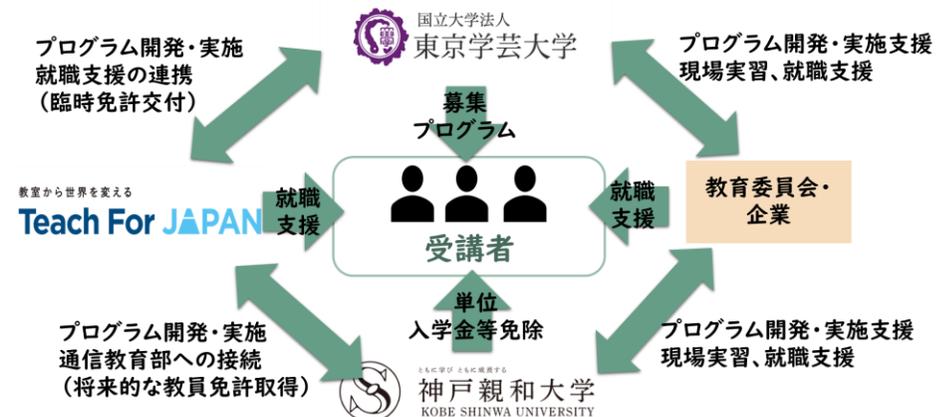
- 修了者には、修了証を授与するとともに、教員免許取得者や特別免許・臨時免許の交付による教員就職を目指す。プログラムの科目のうち一部は、神戸親和大学の通信教育部の単位履修と認定する。「こども支援士」((一社)教育支援人材認証協会)の認証を受けることも可能。
- プログラムを通して、教育・学校に関する基礎知識および技能、継続し成長し続けるための資質・能力(指導力、対人理解力、課題発見力、対応力など)を身に付け、教育人材として活躍し、学校現場での多忙化や人材不足等の課題を解決することが期待される。
- 学校支援員・ICT支援員、ALTや、学童保育指導員、放課後子ども教室指導員等への入職を目指す。また、教育関連分野の企業・NPOへの就職、起業などの教育支援職としてのキャリアアップに繋げる。

## 入職を先行し、持続的に学び続けられる仕組み



学びの一部が教員免許取得のための履修単位に認められることで、継続的なリカレント教育により「普通免許」取得を可能にし、安定就労へと繋ぐ。

## 実施体制および企業・産業界との連携



## ➤ 令和6年度概要

### 総授業時間数・期間

- 145時間・月32時間×4.5カ月（1週間あたりの時数の目安：9時間）+就職・転職支援（2カ月程度）

### 受講料の設定

- 受講料は5万円とする。受講時にかかる、実習参加のための交通費、通信費等は別途自己負担とする。
- こども支援士の認証希望者は、プログラム修了時に（一社）教育支援人材認証協会に10,000円の申請料を納める。
- 神戸親和大学通信教育部への進学、単位修得を目指すためには別途学費・受講料がかかる。

### 想定する受講者数、受講者の募集方法

- 上限50名（失業者・転職希望者、予定）  
本学HPに特設ページを開設、本学・神戸親和大学・TFJのSNSの活用等によって募集を行う。  
申込者は属性、受講理由等をフォームにて提出した後、担当教員と面談を行う。

### プログラムの構成

#### 講義（オンライン）

##### ・教育・教育支援基礎科目

基礎的な公教育および教育支援に関する知識を習得する。

「教育・教育支援基礎」「子どもと家庭・学校・地域」

「子どもの心身と発達」「ダイバーシティと教育課題」

受講生同士の対話の時間をとり、  
様々な立場から考え、多様な教育観に触れる

##### ・キャリア形成

キャリアコンサルタントによる講義。

自分らしく働くためのキャリア形成

#### 現場実習（対面、一部オンライン）

- ・教育改革実習
- ・学習支援実習

現場理解、自身にできる  
ことを具体的にイメージ

#### 演習（オンライン）

- ・総合演習

探究的な学習、  
相互に学び合う、  
これまでの学びの総まとめ

- プログラムは、オンラインでの講義・演習と対面を中心とした現場実習で成り立ち、それぞれでの学びを往還させながら、教育・学校に関する知識や必要な技能を身に付けていく。
- 教育・教育支援基礎科目は、教員・元教員や教育支援活動を行う方など「学習指導・生徒指導・教員支援」等の実務経験者が担当する科目と、神戸親和大学の単位認定科目が含まれる。受講生同士のディスカッションなど対話の時間も多くとっている。
- キャリア形成は、「産官学連携支援・キャリア形成支援」等の実務経験者が担当する。
- 現場実習は、教育改革実習（公立学校、授業担当あり）と学習支援実習（学校以外の教育支援も含む）がある。実習は対面が基本ではあるが、遠方で対面での実習参加が難しい場合にオンライン実習も提供する。
- 演習では、受講生同士が教材等を作成し他の受講生に教えるという、学び合い学習を保証する。
- デジタルプラットフォームを開発し、オンラインによる社会人の受講のしやすさと、同時に教員養成における双方向性の主体的、対話的学びによる質の向上を本プログラムでは目指す。

## 社会人の受講しやすい工夫

- 受講計画を立てたり事前調整等を行いやすくするため、受講者の募集時に講義計画等(土日も活用)を示す。
- 講義科目は、全国から受講しやすいように同時双方向型のオンライン講義を中心とし、他に現場で理解を深めるための対面実習を実施する。
- デジタルプラットフォームを活用したLMS上に、授業計画、資料、課題、復習用の動画等を一括管理することで、課題のスケジュール調整、ポートフォリオによる学習履歴の確認がしやすい仕組みづくりを行う。
- 講義・実習ともに、受講者同士の対話やグループ活動を中心とし、デジタルプラットフォームでは受講者同士の学び合いや情報共有をより促す。
- 教育改革実習については、プログラム開始時に候補日を示し、受講者の希望に合わせて予約制で参加できるようにする。また、遠方に居住する方や日中の対面実習に参加が難しい受講生向けに、オンライン実習を実施する。

## 就職支援

- 申込時に担当教員が面談を行い、就職・転職希望等の意思確認をする。
- キャリアコンサルタントによるキャリア形成(講義)により、自身のキャリアビジョンを明確化する。希望者はキャリアカウンセリングを定期的に受けることができる。
- 教育改革実習では、実務家教員がメンターとして帯同し、助言する。
- 修了時に、学校現場での就職・転職を希望する受講生にはエントリーシートを提出していただき、教育改革実習協力校等に情報提供をし、受講生と学校をつなぐ。臨時免許交付を申請する際には、リカレントプログラムとして人物に関する証明書を作成する。

## 年間計画

2024年4月-7月

8月-9月中旬

9月中旬-2026年1月

2月-3月

プログラム開発・調整  
(準備委員会)

HP公開・受講者募集

プログラム実施

講義・現場実習・総合演習

シンポジウム  
(成果報告・発信)

教育委員会訪問／会議による意見交換など(事業の説明・受け入れ可能自治体の開拓)

入職支援

## 東京学芸大学 教員・教育支援人材リカレント事業HP

<https://www.u-gakugei.ac.jp/recurrent/>



東京学芸大学

教員・教育支援人材育成リカレント事業  
—あなたの未来を、子どもの未来とともに—



■ 募集を締め切らせていただきました。またの機会にご参加お待ちしております。

学校などの教育現場であなとも働いてみませんか？  
教員免許取得のための通信教育部の入学金等免除！  
臨時免許・特別免許取得を通じた学校教職員入職への道を拓く！！

# 令和6年度 実績①

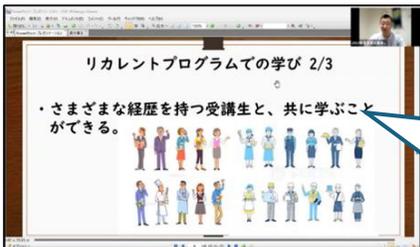
## 参加・修了人数

フォームでの申込み	プログラム開始時※1	プログラム修了※2	「こども支援士」認証申請※3
56名	48名	38名	19名

- ※1 フォームでの申込み後、面談等を経てプログラムに参加したもの。
- ※2 全プログラム（講義・現場実習・総合演習）に参加し修了証書を授与したもの。
- ※3 希望制、(一社)教育支援人材認証協会に申請料を納めて申請したもの。

## プログラムの様子

- 教育・教育支援に関する基礎知識、現代的な教育課題についてのオンライン講義（多様な専門家、豊富な実務家教員！）
- 講義後、受講生同士のディスカッションを通して、学びを深める



本プログラム修了後に臨時免許交付によって教員就職した方からも、現在の仕事やプログラムで学んだことをお話いただきました！

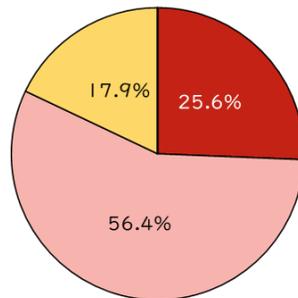
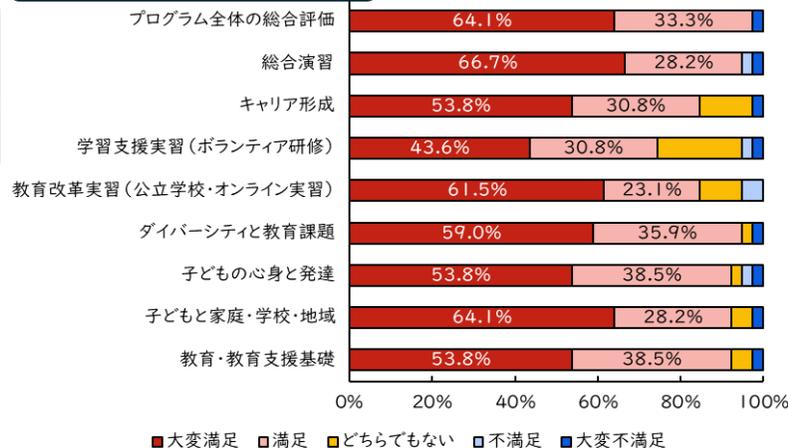
教育改革実習は、2日間の小・中学校での現場実習です。子どもや先生方と関わりながら様々なことを学びます。初めて授業を体験する方も！

現場実習への参加が難しい方にはオンライン実習を開講しています。小・中学校の先生方と直接お話をすることもできます。



## 修了者による評価

プログラム修了時に修了者を対象にアンケートを実施



- プログラム全体の総合評価は97.4%が満足側
- いずれの授業内容も7～9割が満足側
- 8割が目標を上回る達成度

### 自由記述より抜粋

・教育改革実習は本当にありがたい時間だった。学校内に入る機会はほとんどないので今回教育現場を自分の目で見る事ができたことにとても感謝しています。

・一番、印象に残っているのは、やはり教育改革実習です。…受入の学校側も単なる”リカレント事業への協力”ということではなく、社会人経験者で教育を志す社会人への興味や可能性（即戦力）としても見ていただいていたとのコメントも驚きでした。

・教育に関係する色々な専門家の方々からの講義はとても勉強になりました。…また、様々な仕事をしている受講生の方々との対話の時間が充実していて良かったです。それぞれが培ってきた価値観や考え方を学べたことはもちろん、自分自身も話すことで頭の中を整理出来、対話による効果を実感することが出来ました。

## ➤ 令和6年度 実績②

### 主な就職・転職実績

- 【臨時免許交付 5名】兵庫県、東京都渋谷区2名、中央区、世田谷区(9月～)
- 【教員免許取得 2名】埼玉県(以前より取得済み)、  
神奈川県(プログラム在籍中に教員資格認定試験の合格による取得)
- 【教育支援 2名】東京都Education Assistant2名  
(2025.6現在)

### 自治体等との連携

- 教育改革実習(現場実習)への協力・実施  
東京都26校、兵庫県神戸市9校
- 教育委員会訪問・意見交換  
東京都、埼玉県、大阪府、大阪市、姫路市

### メディア掲載等

#### 〔プレスリリース関係〕

- ・PR TIMES 「日本の教員・教育支援職人材不足に対応する社会人からのリカレントプログラム 2023年度成果報告」2024年8月2日  
(<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000033.000062740.html>)
- ・共同通信PRワイヤー「日本の教員・教育支援職人材不足に対応する社会人からのリカレントプログラム開始・受講生募集」2024年8月9日  
(<https://kyodonewsprwire.jp/release/202408054598>)
- ・PRTIMES 「日本の教員・教育支援職人材不足に対応する社会人からのリカレントプログラム開始・受講生募集」2024年8月16日  
(<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000034.000062740.html>)
- ・本学公式Webマガジンedumotto「【学芸大NEWSより】東京学芸大学が行う教員・教育支援人材育成リカレント事業」2024年8月11日  
([https://x.com/sedumotto/status/1822540696840208824?s=12&t=Ni\\_Vr\\_yTp6lrCm5evH\\_2vw&mx=2](https://x.com/sedumotto/status/1822540696840208824?s=12&t=Ni_Vr_yTp6lrCm5evH_2vw&mx=2))
- ・TokyoEducationShow SNS「日本の教員・教育支援職人材不足に対応する社会人からのリカレントプログラム開始・受講生募集」2024年8月13日  
(<https://x.com/tesgakugei/status/1823313855344480261?s=46&t=WWRYJ6v79aC95wqnnFikdA>)
- ・TokyoEducationShow facebook「日本の教員・教育支援職人材不足に対応する社会人からのリカレントプログラム開始・受講生募集」2024年8月13日  
([https://www.facebook.com/story.php?story\\_fbid=377275242070268&id=100093633858049&mibextid=WC7FNe&rdid=qIEBRoUMX5IJ5xVA#](https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=377275242070268&id=100093633858049&mibextid=WC7FNe&rdid=qIEBRoUMX5IJ5xVA#))
- ・共同通信社「教育現場で働きたい社会人受講生を募集 東京学芸大、神戸親和大などがタッグ」2024年8月20日  
([https://www.kyodo.co.jp/news/2024-08-20\\_3876733/](https://www.kyodo.co.jp/news/2024-08-20_3876733/))

#### 〔取材協力〕

- ・「シリーズリカレント教育最前線⑨ 東京学芸大学教員・教育支援人材育成リカレント事業」、リクルート『リクルートカレッジマネジメント』vol.43.1、2025年1月  
(<https://souken.shingakunet.com/higher/2025/01/post-3467.html>)
- ・日刊工業新聞「大学リカレント 学び方改革を先導43:東京学芸大学教員・教育支援人材育成リカレント事業」2025年1月7日
- ・日刊工業新聞「レーザー:新しい教育の形」2025年1月13日
- ・日刊工業新聞「レーザー:教職に社会人を」2025年1月28日

## ➤ これまでの実績（令和3年度～令和6年度）

### 修了者数

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
85名	34名	23名	38名	180名

※年によって定員・コース数は異なる。令和6年度は、2/18時点。

### 主な就職・転職実績

#### 令和6年度

- ・臨時免許交付… 東京都渋谷区（小・2名）/中央区（小）/世田谷区（小）、兵庫県（小）
- ・教員（免許取得者）… 埼玉県（小）、神奈川県（高）
- ・その他… 東京都（Education Assistant・2名）

#### 令和5年度

- ・臨時免許交付… 東京都豊島区（小・2名）/中央区（小）/渋谷区（小）、長野県（小）
- ・非常勤講師（免許取得者）… 大阪府（小）、埼玉県（小）、私立（中高・国語）、通信制（高・社会）
- ・その他… 東京都杉並区（司書教諭）、東京都三鷹市（Education Assistant）、宮城県（学習支援員）  
詳細不明（支援職）

#### 過去の修了生

- ・臨時免許交付… 福岡県（小）
- ・教採合格 令和6年度… 東京都（小）  
令和5年度… 東京都（小中高・家庭）、埼玉県（小）
- ・教員（免許取得者）… 東京都（高）
- ・常勤・非常勤講師（免許取得者）… 東京都（小）、京都府（小）、私立（中高）、詳細不明
- ・その他… 東京都（ICT支援員）/八王子市（特別支援教室支援員）/  
港区（Education Assistant）、  
三鷹市（コミュニティスクール委員）、  
埼玉県川越市（特別支援教育支援員）、  
詳細不明（支援職）、  
NPO・企業等（学童指導員・アシスタントティーチャー他・3名）

- 現在の学校現場で少ない40～50歳代の受講生が多い（20～60歳代まで幅広く参加）
- 全国からの参加者

- 臨時免許交付による入職者増！
- これまでに36名が教員・教育支援職へ（さらに、13名がTFJフェローとして本プログラムにも参加し、臨時免許交付を受けて教員就職）

- 東洋経済education×ICT education特集:東京学芸大「教員・教育支援人材育成リカレント事業」で目指す「流動性と循環」(2024/1/20) <https://toyokeizai.net/articles/-/727828>



- 転職ハブ:【東京学芸大学】「教員・教育支援人材育成リカレント事業」教員免許を持たなくても教員として働ける!? 教育分野への新たなルートを開拓 (2024/7/9) <https://www.kakehashi-skysol.co.jp/media/interview/post-5210/>



- 日刊工業新聞:大学リカレント 学び方改革を先導43 東京学芸大学 教員・教育支援人材育成リカレント事業「社会人に教育参加の道」(2025/1/7)
- リクルート カレッジマネジメント:シリーズリカレント教育最前線⑨ 東京学芸大学 教員・教育支援人材育成リカレント事業 「教育現場の人材という喫緊の課題の解決に向け 教員免許を持たない社会人も学校への入職が目指せる新たな仕組みを構築」(Vol.243、Jan.-Mar.2025) <https://souken.shingakunet.com/higher/2025/01/post-3467.html>
- 日本教師教育学会第11期課題研究Ⅲ部(編) 佐藤仁(編著):多様な教職ルートの国際比較 教員不足問題を交えて『第9章 日本における多様な教職ルートの現状と今後の課題ー東京学芸大学とTeach For Japanの連携事業に着目してー』, 学術研究出版